

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名称 : C57BL/6 Mouse Immunoglobulin Panel, Mouse

製品番号 : 5300-01B (メーカー略号: SBA)

構成品名 : ①Purified (UNLB) Mouse IgA
②Purified (UNLB) Mouse IgG1
③Purified (UNLB) Mouse IgG2b
④Purified (UNLB) Mouse IgG2c
⑤Purified (UNLB) Mouse IgG3
⑥Purified (UNLB) Mouse IgM

会社名 : コスモ・バイオ株式会社

住所 : 東京都江東区東陽二丁目2番20号

担当部署 : 製品情報部

電話番号 : 03-5632-9610 FAX : 03-5632-9619

e-mail address : mail@cosmobio.co.jp

推奨用途 : 試験研究用試薬

2. 危険有害性の要約

GHS分類

健康に対する有害性

生殖毒性: 区分 1B

GHSラベル要素



注意喚起語: 危険

危険有害性情報

生殖能又は胎児への悪影響のおそれ

注意書き

安全対策

使用前に取扱い説明書を入手すること。

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

応急措置

ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診察/手当てを受けること。

廃棄

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

(①～⑥について)

化学物質・混合物の区別 : 混合物

慣用名・別名 : ホウ砂、ボラックス、四ほう酸二ナトリウム十水和物(ほう酸ナトリウム・十水和物)

成分名	含有量(%)	CAS RN®	官報公示整理番号
ほう酸ナトリウム・十水和物	0.95	1303-96-4	-
ホウ酸	0.60	10043-35-3	1-63
塩化ナトリウム	0.40	7647-14-5	1-236

危険有害成分

安衛法「表示すべき有害物」該当成分	ホウ酸
安衛法「通知すべき有害物」該当成分	ほう酸ナトリウム・十水和物; ホウ酸
CMR, REACH SVHC 該当成分	ほう酸ナトリウム・十水和物; ホウ酸

4. 応急措置

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。医師の診察/手当てを受けること。

皮膚(又は髪)に付着した場合

皮膚を水と石けんで洗うこと。医師の診察、手当てを受けること。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。医師の診察、手当てを受けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。意識のない者には何も口から与えてはならない。
気分が悪いときは医師に連絡すること。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

周辺設備に適した消火剤を使用する。

使ってはならない消火剤

データなし

特有の危険有害性

火災によって刺激性あるいは有毒なガスを発生するおそれがある。

消火を行う者の保護

消火作業の際は、自給式呼吸器、化学用保護衣を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

回収が終わるまで十分な換気を行う。

適切な保護具を着用する。

眼、皮膚への接触やガスの吸入を避ける。

環境に対する注意事項

下水、排水中に流してはならない。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、密閉できる空容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

安全取扱注意事項

使用前に取扱説明書を入手すること。

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

接触回避

「10. 安定性及び反応性」を参照。

衛生対策

眼、皮膚、衣類につけないこと。

取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。

汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。

保管

安全な保管条件

4°Cで保存すること。

容器を密閉し、直立させて保管すること。

安全な容器包装材料

他の容器に移し替えないこと。

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度：データなし

許容濃度

(ホウ酸)

ACGIH(2004) TWA: 2mg/m³(I)

STEL: 6mg/m³(I) (上気道刺激)

(ほう酸ナトリウム・十水和物)

ACGIH(2004) TWA: 2mg/m³(I)

STEL: 6mg/m³(I) (上気道刺激)

ばく露防止

設備対策

洗眼設備・安全シャワーを設けること。

保護具

呼吸用保護具

呼吸用保護具を着用すること。

手の保護具

保護手袋を着用する。

眼の保護具

保護眼鏡/顔面保護具を着用する。

皮膚及び身体の保護具

保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態：液体

色：データなし

臭い：データなし

沸点又は初留点及び沸点範囲：データなし

可燃性(ガス、液体及び固体)：データなし

爆発限界及び爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界：データなし

引火点：データなし

自然発火点：データなし

分解温度：データなし

pH：データなし

動粘性率：データなし

蒸気圧：データなし

密度及び/又は相対密度：データなし

相対ガス密度(空気=1)：データなし

粒子特性：該当なし

10. 安定性及び反応性

反応性

データなし

化学的安定性

通常の手扱い条件において安定である。

危険有害反応可能性

データなし
避けるべき条件
光、熱
混触危険物質
強酸、金属塩、ジルコニウム
危険有害な分解生成物
データなし

11. 有害性情報

急性毒性

急性毒性(経口)

[日本公表根拠データ]

(ホウ酸)

rat LD50=2660-5140 mg/kg (NITE初期リスク評価書, 2008)

(ほう酸ナトリウム・十水和物)

rat LD50 =4450 mg/kg (計算値)

局所効果

皮膚腐食性/刺激性

[日本公表根拠データ]

(ホウ酸)

モルモット/ラビット 軽度から中等度の皮膚刺激性 (PATTY 6th, 2012)

(ほう酸ナトリウム・十水和物)

動物 軽度から中等度の皮膚刺激性 (PATTY 4th, 2000)

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

[日本公表根拠データ]

(ホウ酸)

ヒト 刺激性 (ACGIH 7th, 2005et al)

(ほう酸ナトリウム・十水和物)

ヒト 眼刺激 (ECETOC TR63, 1995)

呼吸器感受性又は皮膚感受性 : データなし

生殖細胞変異原性 : データなし

発がん性

(ほう酸ナトリウム・十水和物)

ACGIH-A4(2004) : ヒト発がん性因子として分類できない

(ホウ酸)

ACGIH-A4(2004) : ヒト発がん性因子として分類できない

生殖毒性

[日本公表根拠データ]

(ほう酸ナトリウム・十水和物) cat.2; ATSDR, 1992

(ホウ酸) cat.1B; NTP DB, 2013

催奇形性 : データなし

特定標的臓器毒性

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

[区分3(気道刺激性)]

[日本公表根拠データ]

(ホウ酸) 気道刺激性 (ECETOC TR 63, 1995)

特定標的臓器毒性(反復ばく露) : データなし

誤えん有害性 : データなし

その他の情報 : この製品・物質の化学的、物理的、および毒物学的特性は未だ完全に調査されていない。

12. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性

水生環境有害性 短期(急性) 成分データ

[日本公表根拠データ]

(ほう酸ナトリウム・十水和物)

魚類(ゼブラフィッシュ) LC50=14.2mg-B/L/96hr (EHC204, 1998)

(ホウ酸)

藻類(Pseudokirchneriella subcapitata) ErC50=290mg/L/72hr (環境省生態影響試験, 2008)

水生環境有害性 長期(慢性) 成分データ

[日本公表根拠データ]

(ホウ酸)

魚類(ニジマス) NOEC=2.1mg/L/87days (環境省リスク評価第6巻, 2008)

水溶解度

(ほう酸ナトリウム・十水和物)

0.593 g/100 ml (HSDB, 2004); 5.1 g/100 ml (20 C) (ICSC, 2014)

(ホウ酸)

5 g/100 ml (PHYSPROP Database, 2005)

残留性・分解性 : データなし

生体蓄積性

(ホウ酸)

log Pow=-1.09 (ICSC, 2014)

土壤中の移動性 : データなし

オゾン層への有害性 : データなし

13. 廃棄上の注意

廃棄物の処理方法

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

汚染容器及び包装

地方/国の規則に従って安全に廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類 : 非該当

注意事項 輸送前に容器の破損、漏れ等がないことを確認する。転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

15. 適用法令

毒物及び劇物取締法: 非該当

労働安全衛生法

名称等を表示すべき危険/有害物 ホウ酸(別表第9の544)

名称等を通知すべき危険/有害物 ホウ酸(別表第9の544); ほう酸ナトリウム・十水和物(別表第9の544)

化学物質管理促進(PRTR)法 : 非該当

ホウ素含量: $0.95(\text{B}_4\text{Na}_2\text{O}_7 \cdot 10\text{H}_2\text{O} \text{の含有}\%) \times 43.24(\text{B原子量}) / 381.37(\text{B}_4\text{Na}_2\text{O}_7 \cdot 10\text{H}_2\text{O分子量}) = 0.11\%$ ホウ素含量: $0.6(\text{BH}_3\text{O}_3 \text{の含有}\%) \times 10.81(\text{B原子量}) / 61.83(\text{BH}_3\text{O}_3 \text{分子量}) = 0.10\%$

(ホウ素含量が計1.0%未満のためPRTR法には該当しない)

消防法 : 非該当

大気汚染防止法 : 有害大気汚染物質 ホウ酸; ほう酸ナトリウム・十水和物

土壤汚染対策法

第二種特定有害物質 重金属等

ホウ酸 政令番号24:

含有量 $\leq 4000 \text{ mg/kg}$ 溶出量 $\leq 1 \text{ mg/liter}$ 第二溶出量 $\leq 30 \text{ mg/liter}$ 地下水 $\leq 1 \text{ mg/liter}$

土壌環境 <= 1 mg/liter
ほう酸ナトリウム・十水和物 政令番号24:
含有量 <= 4000 mg/kg
溶出量 <= 1 mg/liter
第二溶出量 <= 30 mg/liter
地下水 <= 1 mg/liter
土壌環境 <= 1 mg/liter
水質汚濁防止法 : 有害物質
ホウ酸 法令番号 24: 海域以外 C 10mg/liter, 海域 C 230mg/liter
ほう酸ナトリウム・十水和物 法令番号 24: 海域以外 C 10mg/liter, 海域 C 230mg/liter

16. その他の情報

参考文献

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, (6th ed., 2015), UN
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 20th edit., 2017 UN
Classification, labelling and packaging of substances and mixtures (table3-1 ECNO6182012)
2016 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)
2019 TLVs and BEIs. (ACGIH)
<http://monographs.iarc.fr/ENG/Classification/index.php>
JIS Z 7253 : 2019
JIS Z 7252 : 2019
Supplier's data/information
ICSC 国際化学物質安全性カード

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の実施を前提としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。